

2. 川治ダム貯水池（八汐湖）

2.1 川治ダム貯水池の概要

川治ダムは、利根川総合開発の一環として鬼怒川に計画されたダムである。鬼怒川上流部には、五十里ダム、川俣ダム、川治ダムの3つの多目的ダムがあり、川治ダムは昭和45年に工事が始まり、昭和58年に完成した3ダムの中で最も新しいダムである。川治ダムは洪水による下流河川の氾濫を防ぐための洪水調節、農業用水や都市用水の供給を目的につくられた国内で第4位の高さを誇るアーチ式コンクリートダムである。

また、川治ダムは昭和48年に施行された水源地域対策特別措置法の適用を受けた全国で第一号のダムである。

(出典：川治ダムの概要（鬼怒川ダム統合管理事務所 web）を編集
<http://www.ktr.ml.it.go.jp/kinudamu/dam/intro/kawaji.html>)

川治ダムの概要は表2.1、川治ダムの諸元は表2.2、川治ダムの位置図は図2.1に、川治ダムの流域概要図は図2.2に示すとおりである。

表 2.1 川治ダムの概要

(1)ダム名称	川治ダム
(2)管理者	関東地方整備局
(3)ダム所在地	栃木県日光市川治温泉川治
(4)水系名・河川名	利根川水系鬼怒川
(5)水域	川治ダム貯水池（八汐湖）（全域）
(6)集水面積	323.6(km ²)
(7)環境基準類型	湖沼AA（平成18年度までの暫定目標 COD2.0mg/L） 湖沼II（平成18年度までの暫定目標 全窒素 0.32mg/L 全 燐 0.021mg/L）

出典：ダム便覧2006（<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jdf/Dambinran/binran/TopIndex.html>）

表 2.2 川治ダムの諸元

(1)堰長	320(m)	(2)堤高	140(m)	(3)総貯水容量	83,000(千m ³)
(4)有効貯水容量	76,000(千m ³)	(5)サーチャージ水位	616.0(EL m)		
(6)年平均滞留時間*	243(日)				

※年平均滞留時間=有効貯水容量/年平均放流量（それぞれH5～H17の滞留時間を求めて平均を算出）

出典：ダム便覧2006（<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jdf/Dambinran/binran/TopIndex.html>）



注) 利根川ダム総合管理事務所資料(<http://www.tonedamu.go.jp/tonegawa/index.html>)を元に国土地理院の数値地図 200000 (地図画像) を用いて作成した。

図 2.1 川治ダム位置図

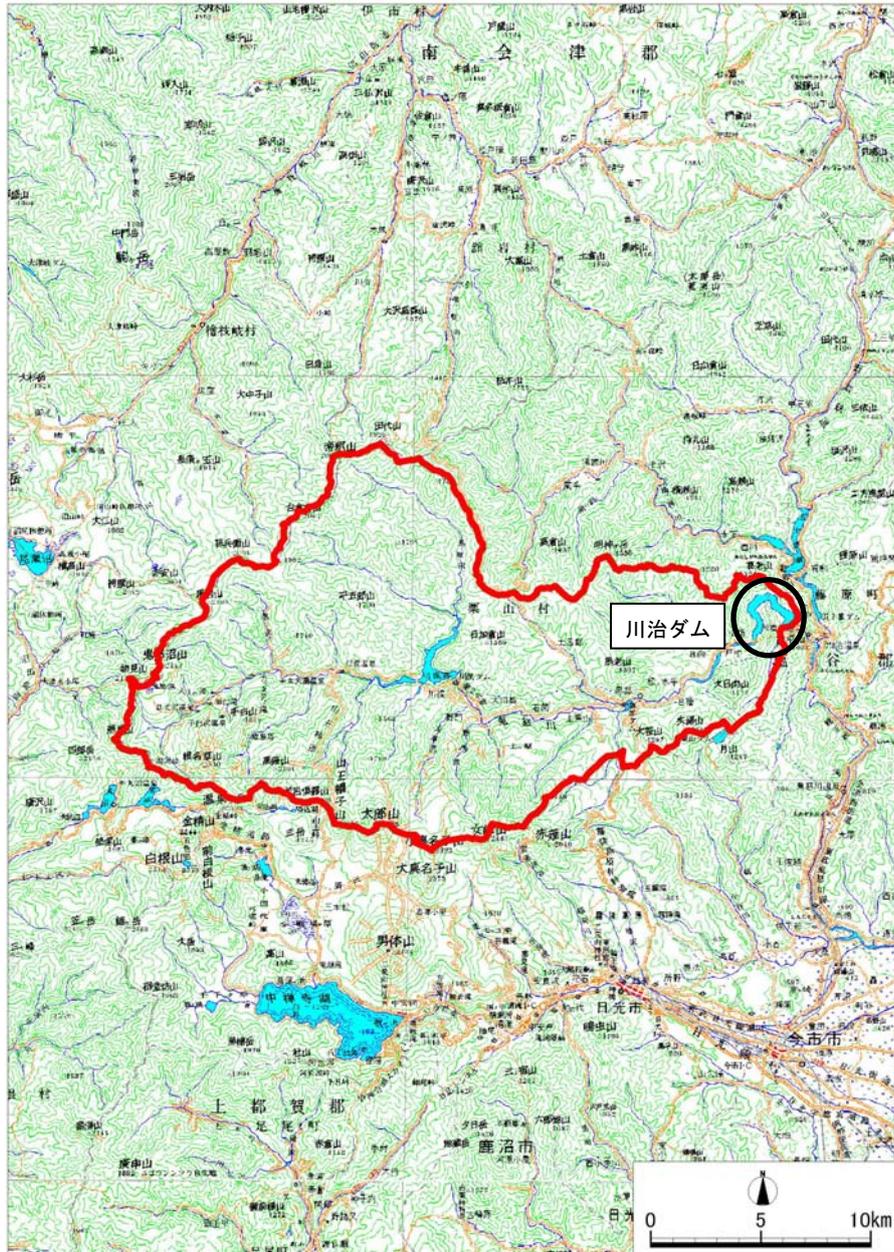


図 2.2 川治ダム流域概要図